

養魚用サプリメント

ドクター

PG



養魚用サプリメント「ドクターPG」は、

全農と科飼研の独自技術で開発された特許製品「ペプチドグリカン(PG)」を主体に、他の有用な生理活性物質を効果的に組み合わせた養魚用サプリメントです。

インターバル給与で、  
高い免疫力をキープ！

メリハリをつけることで、  
免疫活性物質である「PG」の  
特性を最大限に発揮できます。

出荷間際まで  
魚の健康をサポート

ドクターPGは薬ではありません  
ので、出荷間際まで大事な魚の  
健康をサポートします。

ストレスを乗り切る  
強い魚をつくる！

選別や出荷の時期を狙って  
魚自身の免疫力を高めること  
でストレスに強い魚に育てます。

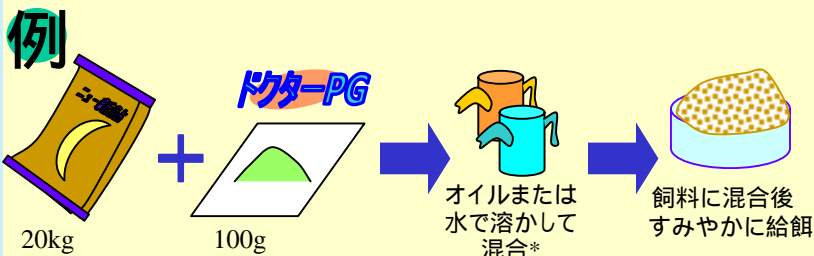
淡水魚も海水魚も  
使用可能！

ドクターPGは、アユ、ウナギ、  
ニジマス、ヒラメ、マダイなど  
幅広い魚種に使用できます。



株式会社 科学飼料研究所  
SCIENTIFIC FEED LABORATORY CO.,LTD.

# 使用方法と添加量の目安



飼料に対して0.5%添加

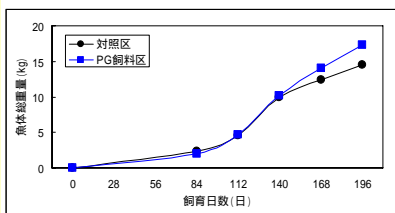
薬との併用も可能

\*オイルでの使用をお勧めします。

給餌率 (%)	魚体重 (g)	ドクターPG 添加量 (%)	ドクターPG (g) /20kg飼料
5	15以下	0.2	40
4	15~30	0.25	50
3	30~60	0.3	60
2	60以上	0.5	100

## ドクターPGの給与試験結果

### 発育に対する試験

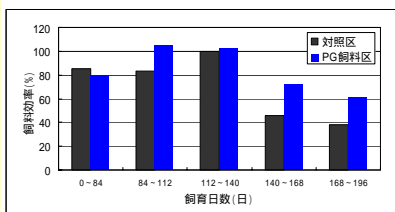


#### ■方法

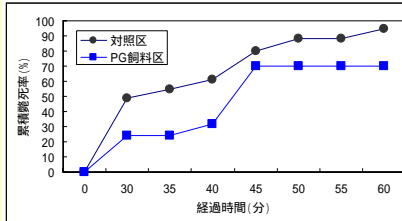
同面積の池2面に同じ重量のアマゴを収容し、分養することなく長期間の飼育試験をしました。

#### ■結果

飼育開始後一定期間は、増体重、飼料効率において両区とも差は見られませんが、魚の成長に伴いPG飼料区が優れた結果となり、これにより高密度ストレスに耐性があるという示唆を得ました。



### 抗ストレスに対する試験



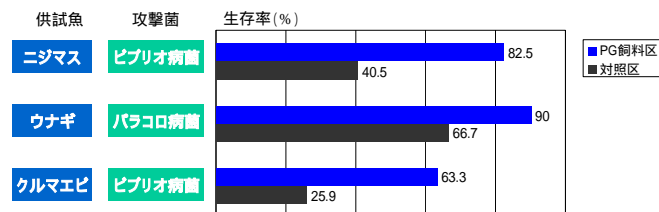
#### ■方法

アマゴを酸素補給しない止水水槽に収容し、低酸素ストレス下での抵抗力を試験しました。

#### ■結果

PG飼料区の方が低酸素ストレスに対して強い耐性を示しました。

### 魚介類の細菌性疾病に及ぼす効果



ニジマス、ウナギ、クルマエビについて攻撃実験を実施した結果、ペプチドグリカン投与区は高い生残率を示しました。

養魚用サプリメント  
**ドクターPG**

- ◆ 給餌率に合わせてドクターPGの添加量を調整してください。
- ◆ ドクターPGの機能を最大限に発揮するため、1週間のうち4日間投与し、3日間休む等、インターバル投与を実施してください。
- ◆ ドクターPGは薬ではありません。発病の際は適切な治療を行ってください。

**[飼料の名称]** ドクターPG  
**[飼料の種類]** ビタミン入り混合飼料  
**[正味重量]** 10kg (2kg × 5袋・脱酸素剤使用)  
**[対象家畜]** 養殖水産動物  
**[標準的な使用量]** 養魚用配合飼料に0.5%を混合して与えてください。  
**[含有する飼料添加物の名称]** ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンB12、  
 ビタミンC、ビタミンE、ペプチド鉄  
**[原材料名]** 乳糖、スピルリナ、ニンニク粉末、ブドウ糖  
 ビフィズス菌体末、甘草粉末  
**[製造業者の名称]** 株式会社 科学飼料研究所  
 東京都千代田区神田2丁目1番2号

